

令和4年度

国際交流推進功労者表彰

期 日 令和4年11月16日

場 所 あいち国際プラザ

公益財団法人 愛知県国際交流協会

令和4年度国際交流推進功労者表彰式次第

日 時 令和4年11月16日(水)

午後2時

場 所 あいち国際プラザ2階

アイリスルーム

1 開 式

2 表 彰

(1) 個人の部

(2) 団体の部

3 会長挨拶

4 閉 式

令和4年度国際交流推進功労者表彰 受賞者名簿

1 個人の部 1名

氏 名	住 所	主な功労
はのち せいこ 羽後 静子	春日井市	平成20年に「SALVIFIC (中部・日比助けあいネットワーク)」を設立し、県内に在住するフィリピン人女性や混血児の置かれた状況を知ってもらう活動を行っている。また、日比混血児劇団の春日井公演受け入れのために尽力した。 さらに、カナダ・ケローナ市の市民団体などとの交流やシンガポール国立大学の学生とオンライン交流を行うなど、地域の国際交流の推進に貢献した。

(敬称略)

2 団体の部 6 団体

名 称	所在地	主な功勞
あい ちげんりつかりやきたこうとうがっこう 愛知県立刈谷北高等学校	刈谷市	平成24年にカナダの学校と、平成27年には韓国、オーストラリアの学校と姉妹校となり、以後、学生の交流を行っている。 また、地元小学校への出前授業及びタイの学校とのオンライン交流を実施するなど、地域の国際交流の推進に貢献した。
えいちえすしーがー H S C V	碧南市	平成24年の設立以来、碧南市のイベントにおいて姉妹都市（エドモンズ市等）を積極的にPRし、実際の交流の際にも受入（ホームステイ）や日本文化の紹介、記念品の製作・寄贈を行うなど、姉妹都市との交流・発展に尽力している。 また、在住外国人との交流イベントを行うなど、地域の国際交流の推進に貢献した。
がまごおりこくさいこうりゅうきょうかい 蒲郡国際交流協会 たぶんかきょうせいぶかい 多文化共生部会	蒲郡市	平成4年の協会設立と同時に日本語教室を開設し、現在では蒲郡市内で3つの日本語教室を運営している。教室では、日本語を教える以外にも、生活の相談にのったり、文化交流等の活動を行っている。 また、蒲郡市日本語スピーチコンテストを毎年開催するなど地域の国際交流の推進に貢献した。
こくさいこうりゅう 国際交流さくら	新城市	平成18年の設立以来、市内在住外国人への奥三河の観光名所の案内や姉妹都市等からの来訪者への茶華道体験などの交流を行っている。 また、国際理解のための講座の開催、市内児童福祉施設等への米国人学生訪問、英語版鳳来寺山ガイドの作成など、地域の国際交流の推進に貢献した。
なごやにちいきょうかい 名古屋日伊協会	名古屋市	昭和53年の設立以来、イタリア文化・芸術に関する講演会や音楽会、ワイン試飲会、映画上映会の開催のほか、イタリア語教室を開催し、イタリア文化の普及活動を行っている。 また、令和3年には名古屋市と連携し、名古屋・トリノ姉妹都市提携15周年を記念した“Nagoya×Torino”グローバル交流with5Gプロジェクトを開催するなどイタリアとの国際交流の推進に貢献した。
いっばんしゃだんほうじん 一般社団法人 こども みらい ラオス子供の未来	田原市	平成23年からラオスにおける小学校3校の校舎の建設支援を行ったほか、うち1校については図書設備の寄贈を行った。 また、平成28年からは高校に通学する寮生の支援を行うなど、ラオス現地での教育支援を継続し、ラオスとの国際交流の推進に貢献した。

(50音順)

国際交流推進功労者表彰受賞者一覧

年度	個人	団体
昭和 60	岩本 馨 宇治谷 祐頭 梅村 清明 川原 啓美 牧島 久雄 水野 宏 (6名)	(社)愛知県小型自動車整備振興会 安城市農業協同組合 ガールスカウト日本連盟愛知県支部 東洋電機(株) 日本ボーイスカウト愛知連盟 愛知工業大学 石田学園星城高等学校 東海日中科学技術交流協会 日米学生交換協力会 平山学園津島女子高等学校 (10団体)
昭和 61	鮎谷賢太郎 松山 国臣 水野 智彦 (3名)	愛知高校海外研修父母の会 稲沢ロータリークラブ 金城学院高等学校 名古屋城見海洋少年団 日本タッパウェア(株)岡崎製作所 (社)一宮青年会議所 (株)今仙電機製作所 名古屋学院大学 (社)日本インドネシア技術協力協会名古屋支部 山増電機製陶(株) (10団体)
昭和 62	伊藤 康二 梅田 常雄 木村 茂 鈴木 猛 滝 リンダ 中埜 栄三 ブイ・チ・トルン 山田 和夫 (8名)	愛知大学 オイスカ友の会(上郷地区) 聖霊高等学校 (社)名古屋青年会議所 光ヶ丘女子高等学校 (5団体)
昭和 63	太田 道 太谷 昌右 河合 斌人 佐藤 英美 牧野千代蔵 (5名)	インターナショナルファミリー 愛知県立安城東高等学校 (株)日下組 豊田婦人ボランティア 日本電話施設(株) 愛知県スポーツ少年団 (株)片山製作所 高浜ロータリークラブ 南山大学 (9団体)
平成 元	浅岡 敬介 大嶽 乙茂 岸 政男 梶山 正弘 高木 武彦 服部 銀雄 (6名)	愛知県青年国際友好協会 尾関学園高等学校 (財)コジマ国際育英協会 全ユニ労働組合 とこなめ国際やきものホームステイ実行委員会 丹羽ライオンズクラブ 岡崎南ロータリークラブ 国際交流はなのき会 桜丘高等学校 (株)東郷製作所 名古屋市立高針小学校 (11団体)
平成 2	一柳 宣成 小川 修次 クレーク・オフナー 後藤 淳 平山 哲了 松下マルタ・エレナ 三浦 博 (7名)	愛知県国際農友会 ALOE 名古屋市立井戸田小学校 (社)半田青年会議所 愛知県立大府東高等学校 なごや国際交流団体協議会 名古屋ゾンタクラブ (7団体)

(50音順 敬称略)

年度	個人	団体
平成 3	小野 朝子 勝又 一夫 加藤 正 小出 忠孝 小島 鎌次郎 中條 宗助 (6名)	ITC 日本リージョンカウンスル No. 1 愛知留学生会 エフイーシー国際親善協会 国際ソロプチミスト名古屋 名古屋市立名東高等学校 PTA 藤木海運(株) 愛知県種豚農業協同組合 (社)いけばなインターナショナル名古屋支部 国際交流ともだち 中部大学 名古屋ライオンズクラブ (11 団体)
平成 4	足立 英雄 石井 和子 石田 正城 永田 栄 古川 氏幸 (5名)	愛知県立加茂丘高等学校 愛知留学生会後援会 (社)豊田青年会議所 ミネルパ名古屋 愛知県労働者福祉協議会 尾張一宮地区日韓親善協会 (社)日本ミャンマー文化協会東海支部 美濃窯業(株)技術研究所 (8 団体)
平成 5	甲村 紘三 國分 敬治 小島 鎮男 隅田 功道 中野 恵夫 森岡 廣實 谷田 沢典子 (7名)	愛知学泉女子短期大学 (財)勤労センター憩の家 (学)東邦学園 日本青年国際交流機構愛知県支部 (財)アジア保健研修財団 C. C. E. A 名古屋日豪ニュージーランド協会 (7 団体)
平成 6	石黒伊三雄 岩内 健二 岩瀬 炉峰 小幡 銀伸 川口 将一 鋤柄 耕一 高橋 久二 鶴見 雅子 中野 博三 深谷 茂文 (10名)	(財)大幸財団 (株)ツルカメコーポレーション 名古屋国際法律協会 名古屋日米協会 中部フィリピン友好協会 (学)名古屋学院 名古屋短期大学付属高等学校 名古屋を明るくする会 (8 団体)
平成 7	天木 一馬 栗野 正江 近藤 牧雄 榊原 恵子 千田 靖子 竹内 伸也 (6名)	L. S. E. 言語交流会 (社)瀬戸青年会議所 名古屋名城ライオンズクラブ 国際交流ボランティアグループ カトレアの会 名古屋サウスライオンズクラブ 半田国際交流ボランティアクラブ (6 団体)
平成 8	石黒 功三 北島 衛 柴田 勝義 丹羽 文夫 (4名)	愛知県立御津高等学校 O I A 日本語教室 河村電器産業(株) 設楽町立田峯小学校 豊田東名ライオンズクラブ 豊田南ライオンズクラブ 春日丘高等学校 (7 団体)

(50 音順 敬称略)

年度	個人	団 体
平成 9	陶山 幸七 月本 達秀 成瀬 孝行 横田 正臣 若原 富夫 (5名)	犬山日本語教室 国際交流マインド 津島柔道会 豊橋地区日本中国友好協会 (4団体)
平成 10	今泉 徳好 佐藤 久美 早川 光男 (3名)	稲沢女子高等学校 常滑市内高校生国際化教育協会 西尾ライオンズクラブ (3団体)
平成 11	石川 和一 内柴 義郎 大嶋 榮 神谷 昭司 木本精之助 (5名)	稲沢市国際友好協会ボランティア部会 大村国際交流を考える会 (財)豊田市国際交流協会ボランティアグループほづみ会 下山村立和合小学校 豊川市立西部中学校生徒会 (5団体)
平成 12	伊藤 安信 今井和可子 服部 照雄 (3名)	愛知県立半田東高等学校国際教育交流推進事業委員会 (財)豊田市国際交流協会ボランティアグループ日本語サロン (2団体)
平成 13	祖父江 鈴子 能登 百代 山中 令子 (3名)	(財)豊田市国際交流協会ボランティアグループ留学生を支援する会 東海日本語ネットワーク 常滑市内児童生徒国際交流推進協議会 名古屋女子文化短期大学 (4団体)
平成 14	太田 保 小島千鶴子 坪井 明治 渡邊 坂司 (4名)	国際児童画協会 (財)豊田市国際交流協会ボランティアグループ アルファ日本語教室 (財)名古屋国際センター 国際協力ボランティア F I C O 南城中学校区ホームステイの会 (5団体)
平成 15	伊藤 啓子 滝川久深子 柘植 利之 (3名)	愛知用水土地改良区 安城学園高等学校吹奏楽部 T I Aボランティアグループアジア友の会 西枇杷島町海外交流の会 (特活)日本口唇口蓋裂協会 (5団体)
平成 16	奥住 忠久 榎田 勝利 大谷 和雄 尾崎 敏孝 草間秀三郎 瀬尾 勇 渡辺 素巳 (7名)	愛知芸術文化協会 愛知県立蒲郡東高等学校 PTA 国際留学生会館在住の留学生を支援する会 名古屋城北ライオンズクラブ (4団体)
平成 17	深谷 雅子 (1名)	T I AボランティアグループEーI F F (財)オイスカ中部日本研修センター (学)名古屋石田学園星城中学校 名古屋ウエストライオンズクラブ (学)日本福祉大学 (特活)フロンティアとよはし 大府市国際交流協会広報ボランティアほほえみ (7団体)

(50音順 敬称略)

年度	個 人	団 体
平成 18	長田 昇 早瀬 裕子 (2名)	T I A ボランティアグループオープンハート 愛知県立尾北高等学校 国際交流実行委員会 あいち知多農業協同組合 豊橋日独協会 三好町日本語サークル (5 団体)
平成 19	石川 末雄 荻野 周子 野村 弘 伴 紀子 (4名)	愛西学園弥富高等学校 E I U P (国際理解教育プログラム) (社) C I S V 日本協会東海支部 T I A ボランティアグループ日本文化紹介グループ 愛知県立成章高等学校 岡崎女子短期大学 (6 団体)
平成 20	加藤 千磨 川部 國弘 高岡 秀暢 平岩 統一郎 (4名)	(特活) 子どもの国 中部シンガポール協会 (財) 豊橋市国際交流協会ボランティア「日本語部会」 (特活) トルシーダ 小牧・ワイアンドット友好市民の会 知立市国際交流協会親善ボランティア (特活) 保見ヶ丘国際交流センター (7 団体)
平成 21	石原 勝成 岡谷 篤一 柿原ヤヨイ 藤井れい子 丸山 正克 (5名)	(特活) アジア車いす交流センター 中央・ポーシア親善交流会 東海市国際交流協会日本語教室 (3 団体)
平成 22	大澤 輝秀 栗本 務 郡 亜都彦 坪島 章彦 (4名)	愛知県立千種高等学校 学校法人聖英学園 日本ユーラシア協会愛知県連合会 日本労働組合総連合会愛知県連合会 (4 団体)
平成 23	石川 誠 鯉江 正広 西川 直美 (3名)	愛知県女性団体連盟 愛知県立渥美農業高等学校 刈谷市国際交流協会 親善ボランティア 武豊日本語ボランティア 知多半島 SGG クラブ 東海ゴム工業株式会社 東海市国際交流協会会報委員会 (7 団体)
平成 24	乗松佳代子 渡邊 春江 (2名)	大府市国際交流協会日本語教室 外国人との共生を考える会 (2 団体)
平成 25	沢田 和徳 中島 泉 ハンス ユーゲン・マルクス 矢羽々みどり (4名)	犬山ロータリークラブ 知多市にほんごの会 名古屋栄ライオンズクラブ B. ブリッジズ (4 団体)
平成 26	山本 康代 (1名)	愛知中学校・愛知高等学校 バングラデシュ教育支援の会 へいわ西尾張インターナショナルクラブ (3 団体)
平成 27	(該当者なし)	愛知県立阿久比高等学校 音吉顕彰会 ひろば (3 団体)

(50 音順 敬称略)

年度	個人	団 体
平成 28	朝倉 かおり 永田 靖章 土方 親 ブストス・ナリオ (4名)	大府市立石ヶ瀬小学校 さくら日本語の会 サルビアにほんごの会 聖霊中学校 にほんごひろば 日本福祉大学附属高等学校 フロイデ応援団 (7団体)
平成 29	市原 昌 加藤 浩子 トマス・アンジ・ヨス・ アントニオ・クラウジオ 平坂 礼子 宮川 秀俊 (5名)	折り紙国際交流白ゆり会 桜丘学園・国際交流部 にほんごオアシス 半田市体育協会 特定非営利活動法人プラスエデュケート (5団体)
平成 30	鵜飼 司郎 近藤 成章 浜野 龍峰 深谷 久夫 松本 一子 米勢 治子 (6名)	愛知県立大府高等学校 日本語のひろば (2団体)
令和 元	大西 正子 近藤 節子 藤澤 幸子 星野 靖江 (4名)	あかばねひらがなの会 一般社団法人中部産業連盟 小牧市国際交流協会漢字ボランティア教室 日本語教室はらやま (4団体)
令和 2	大角 佳生 近藤 鈔 中嶋 静夫 (3名)	愛知県立津島高等学校 ちたビジョンプロジェクト 小島プレス工業株式会社 豊橋・トリード委員会 さくらの会 知多市カタール友好交流会 知多市国際ネットワーク協議会 (7団体)
令和 3	小林 弘忠 玉村 弘一 長山加代子 (3名)	(公財) あすて 名古屋産業大学 にほんごきょうしつおしゃべりひろばボランティア (3団体)

(50音順 敬称略)

公益財団法人 愛知県国際交流協会 国際交流推進功労者表彰制度の概要

1 趣 旨

多年にわたり県内の国際交流の推進に尽力し、その功績の顕著な者又は団体を顕彰することにより、その功労に報い、今後の国際交流の進展に寄与することを目的とする。

2 表彰の種類等

種 類	被 表 彰 者 に な り 得 る 資 格
会長表彰	表彰の対象となるべき功労の積み重ねが概ね5年以上であり、その事績が特に優れている者又は団体

3 選考基準

- (1) 国際交流活動の事例は次のとおりとする。
 - ア 国際交流団体等を育成する活動
 - イ 国際友好（親善）又は国際理解を促進する活動
 - ウ 国際協力に関する活動
 - エ 外国からの研修生受入に関する活動
 - オ 留学生等への援護活動
 - カ 外国籍県民とともに暮らす社会づくりに関する活動
 - キ その他国際交流に有益と認められる活動
- (2) 過去に表彰を受けた個人・団体は対象としない。ただし、表彰を受けた活動とは別の功績については、この限りではない。
- (3) 民間における活動を対象とし、行政機関等において職務上行った活動については、対象としない。
- (4) 営利を目的とする業務に附随して行った活動は、原則として対象としない。

4 被表彰候補者の推薦

被表彰候補者は、協会の役員、評議員及び顧問並びに会長が定める機関、団体等の代表者が推薦する者又は団体とし、推薦は「表彰推薦調書」の提出によって行うものとする。

5 被表彰者の決定

推薦のあった者又は団体の中から選考委員会の審議を経て決定する。